

# 仙台市役所新本庁舎建設NEWS

第 1 号

令和6年9月

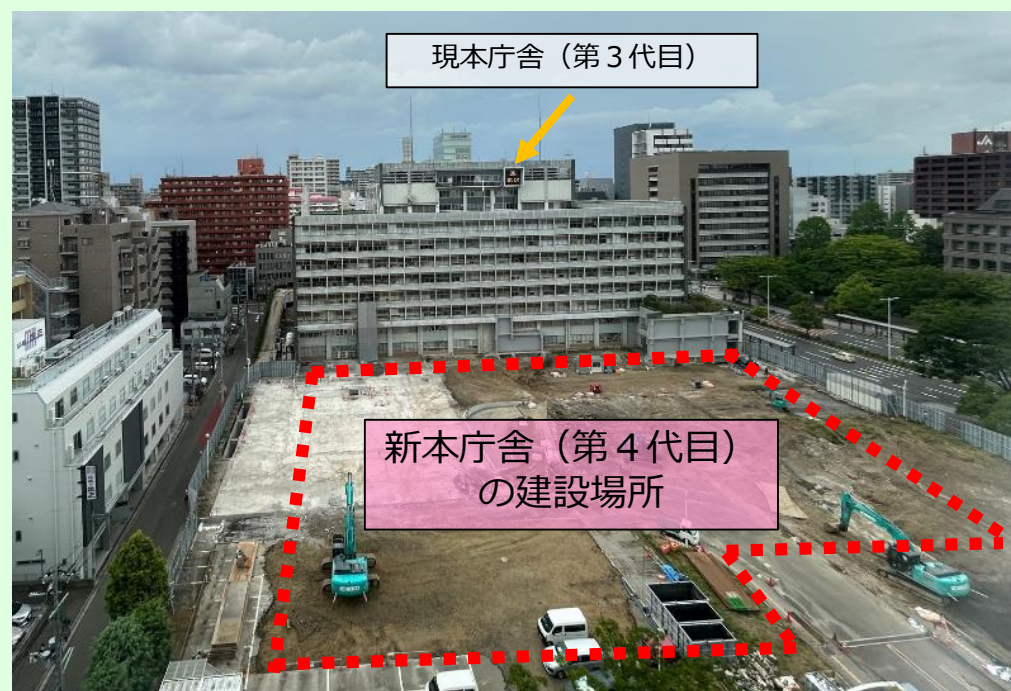
発行：仙台市財政局本庁舎整備室

編集協力：大林組・鉄建建設・仙建工業・  
深松組共同企業体

## トピックス

### ～令和10年度の供用開始を目指して第1期工事がスタートしました！～

仙台市では、現本庁舎の老朽化や庁舎の分散など様々な課題を解消するとともに、災害対応能力などの機能強化を図るため、市役所本庁舎の建て替えを実施しております。市民の生活や活動を支える市民中心の市役所機能を強化し、杜の都の魅力など、仙台らしさを市民が感じられる環境を整備するとともに、過去の伝統、経験を未来へとつなぐ新本庁舎を目指します。



### ＜現地での庁舎建て替え＞

現本庁舎（第3代目）の低層棟や議会棟を先行して解体し、更地となった庁舎敷地南側半分の場合に、新本庁舎第1期工事として、新本庁舎（第4代目）を建設します。供用開始後、現本庁舎を解体し敷地北側へ、第2期工事として北側低層建物等を建設する計画です。

## 新庁舎のご紹介

～計画コンセプト・特徴・建築概要などを紹介します！～

### 計画コンセプト

「市民とともに、まちとともに新たな時代に向けてチャレンジする市庁舎」

～市民の豊かな暮らしと安心のために～

### 新本庁舎の特徴

#### I 市民に愛される低層部

～多様な活動が交わり 新たな価値を生み出す 協働・共創の場～

#### II 防災環境への取り組み

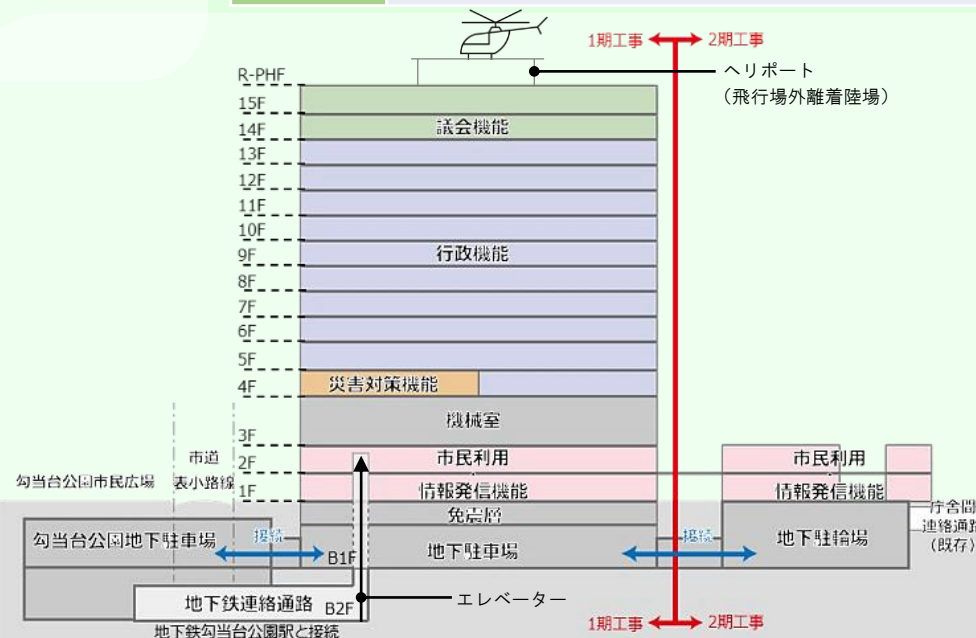
～率先して環境負荷低減に取り組んだ庁舎～

#### III あらたな都市のランドマーク

～アイキャッチ・一体的な利活用に向けた空間整備～

### 建築概要

主要用途	庁舎等			
	建築面積	延床面積		
面積	計画部分	7,363.83㎡	計画部分	64,310.89㎡
	既存部分	111.78㎡	既存部分	1,685.18㎡
	合計	7,475.61㎡	合計	65,996.07㎡
構造	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造(免震構造)、一部木造ハイブリッド構造			
階数	地下2階、地上15階			
高さ	77.25m(高さ制限緩和を適用)			



#### 【議会機能】14～15階

14階には議場や会派控室を配置、15階には傍聴ロビーや委員会室を設置

#### 【行政機能】4～13階、一部1～2階

行政機能は市民利用・情報発信機能及び議会機能との相互連携を考慮し、4～13階に配置。  
市民利用の多い行政機能は一部1～2階に配置

#### 【災害対策機能】4階

迅速な対応が必要となるため、行政機能と連携を考慮

#### 【市民利用・情報発信機能】1～2階

市民広場と一体利用できるように配置  
快適な滞留空間の整備や、歩行者の回遊性を促し、まちの賑わい創出に寄与

#### 【地下駐車場/駐輪場】地下1階

勾当台公園地下駐車場・青葉区役所連絡通路と接続することで利便性の向上

## 新本庁舎のご紹介

### ～新本庁舎計画

### 3つの特徴～

#### I 市民に愛される低層部

～多様な活動が交わり 新たな価値を生み出す 協働・共創の場～

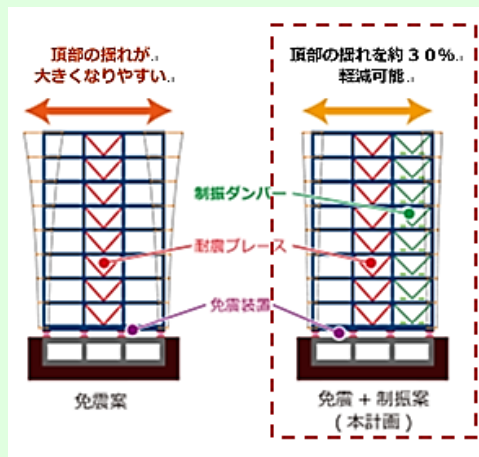
- 庁舎敷地内には、市民などが日常的に利用できる、賑わいの場や緑にあふれる憩いの場となる滞留空間を随所に整備
- 人々が、気軽に訪れ、様々な情報にふれることができる空間を整備



#### II 防災環境への取り組み

～率先して環境負荷低減に取り組んだ庁舎～

- 内装の一部を木質化し、北側低層建物を鉄骨とCLT木造を組み合わせた木造ハイブリッド構造とすることで、カーボンニュートラルに向けた取り組みを発信
- 仙台の風土や気候特性にあわせた建築計画や自然換気計画とするほか、省エネに効果的な環境技術を採用、杜の都・仙台にふさわしい庁舎を目指す



免震+制震ハイブリッド構造の採用により、将来発生し得る巨大地震に対し、業務を継続できる高い耐震性能を確保

#### III 新たな都市のランドマーク

～アイキャッチ・一体的な利活用に向けた空間整備～

- 外壁面に「大型サイネージ」を設置、デジタル時計や様々な情報を発信、アイキャッチとなる“市章”を頂部に設置
- 日射負荷抑制やビル風抑制等の環境配慮としての機能を備えた“バルコニー”を設置



現場レポート!

# 起工式が開催されました

着工に先立ち、8月26日(月)に、施工業者主催のもと、第1期工事の起工式が旧議会棟前で執り行われました。式典には工事関係者ら約40人が出席し、工事の安全を祈願しました。

これから令和10年度の供用開始を目指して、工事を進めていきます。



▲起工式会場 後方内からみた全景



▲新本庁舎の模型をお披露目



▲市長・市議会議員による「くわ入れの儀」



＜発注者挨拶＞  
仙台市長 郡 和子



＜施工者代表挨拶＞  
大林組・鉄建建設・仙建工業・深松組共同企業体  
代表者 株式会社大林組  
代表取締役社長 兼 CEO 蓮輪 賢治



▲参列者による記念撮影

お知らせ

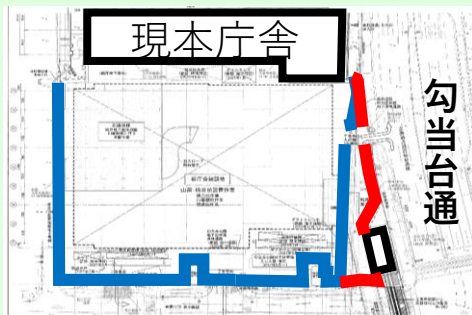
## 仮囲いを移設しました

第1期工事の着手に伴い、新本庁舎に直接アクセスする地下連絡通路の整備及び外構工事のため、現本庁舎の東側（勾当台通）に設置している仮囲いを移設しました。

仮囲いの移設後は、通行可能な部分が狭くなるところがあり、特にバス停近くの歩行空間が狭くなっています。通行の際は、事故防止のため、周囲をよくご確認ください。



南面の仮囲い 移設（拡張）工事の様子



- : 移設後の仮囲いの位置
- : 移設前の仮囲いの位置



東面の仮囲い 移設後の様子

設置後の仮囲いは、第1期工事が完了する令和9年11月末まで設置となります。近隣にお住まいの方や、通勤されている方など、通行される皆さまにはご不便おかけしますが、ご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

現場レポート！

## 自転車押し歩きの啓発活動を行いました

9月9日（月）、仮囲いの移設に伴う歩行者の安全確保のため、朝の通勤時間帯に自転車押し歩きの啓発活動を行いました。庁舎東側を通行する際は、「自転車の押し歩き」にご協力をお願いいたします。



啓発活動の様子



豆知識

## 工事現場を覗いてみよう♪

「今のうちに現本庁舎を見ておきたい」  
「実際の工事の進捗状況が見たい」  
このように思う方がいらっしゃいましたら…  
**仮囲いの外側からご覧いただけます！**

仮囲いは一部透明な部分があり、中の様子が分かるようになっております。

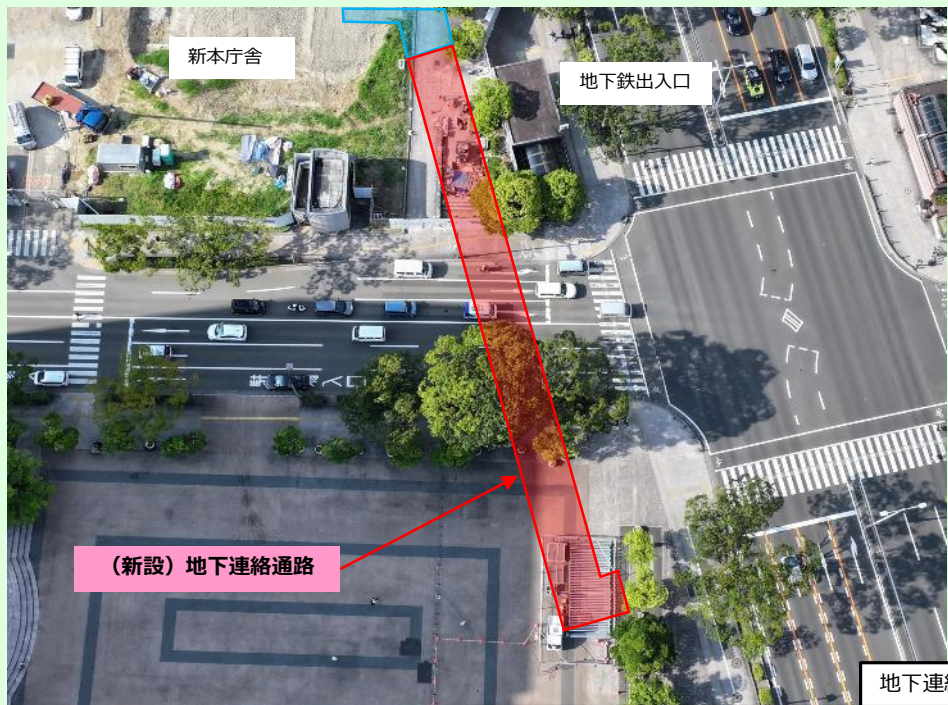
市役所本庁舎周辺にいらした際は、周囲の歩行者等に注意いただきながら、覗いてみてください。



▲南側の仮囲いの様子  
情報発信用サイネージも設置

# これから進められる工事

地下鉄勾当台公園駅から、新本庁舎に直接アクセスする地下連絡通路を整備します。



(新設) 地下連絡通路

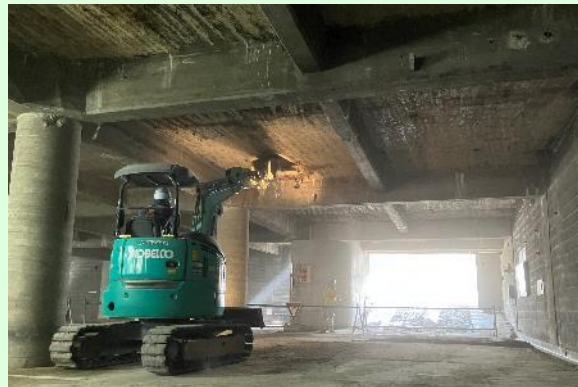
地下連絡通路イメージ図



(新設) 地下連絡通路

市民広場内での工事が進められます

議会棟地下部分の解体工事に向けて、作業を進めています。



▲議会棟 地下内装材撤去状況



▲埋設物試掘状況

## 工事完成までのスケジュール

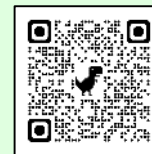
	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
マスタースケジュール	第1期建設工事 (約41か月)				○開庁
地上部分			躯体工事 (鉄骨建方)	内外装工事	
地下部分 (地盤面下)		議会棟地下解体工事	掘削、土工事 地下躯体工事		

## 問い合わせ窓口

### 仙台市財政局本庁舎整備室

仙台市青葉区国分町3-7-1 市役所本庁舎1階  
電話番号：022-214-3170 (直通電話)

市役所本庁舎  
建替情報は  
こちらから



## 編集後記

今後、「仙台市役所新本庁舎建設NEWS」として建替事業や工事の進捗状況の報告等を行っていきます。次回は掘削工事の様子をお届けする予定(1月頃)です。外枠の深緑のタイル柄の模様は、現本庁舎(3代目)の外壁面に使われているタイルをモチーフにデザインにしています。